

新潟市立白根北中学校学校だより

◇教育目標◇ 自立 友愛 勇気

北の塔

題字 和泉 哲章

〒950-1407

新潟市南区鷺ノ木新田 4814 番地

電話：025-362-1150

FAX：025-362-5517

令和7年2月 特別号

☆北中 HP の URL <http://www.shirokitajhs.city-niigata.ed.jp/index.html>

☆北中ブログの URL <http://blog.city-niigata.ed.jp/shirokitajhs/shirokita/>

※本校の HP、ブログでは、もっと細かに生徒の活躍の様子を紹介しています。

そちらもご覧ください。



白根北中 HP の二次元コード



白根北中ブログの二次元コード

## 学校評価結果

文責 研究主任 白井 美英

後期学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。生徒アンケート(生活・学習意識調査)および保護者アンケートの結果および考察がまとまりましたので、ご報告いたします。

当校ではどの教育活動においても、以下の3つの視点で学校運営に取り組んできました。

「自己肯定感、自己有用感の醸成」「主体性・自律性・社会性の育成」「安心・安全な環境づくり」この3つの視点から生徒の変容を分析し、この後の教育活動に生かしていきます。

あわせて、昨年12月の結果との比較も掲載しました。参考にしてください。

### 1. 生徒の様子に関するアンケートからの分析 (生徒アンケートより肯定的な数値%)

質問項目	令和6年度			令和5年度	
	12月	7月	比較	12月	比較
宿題をきちんとやっています。	86.1	85.4	0.7	85.1	1.0
宿題以外にも自主的に家で勉強しています。	63.6	66.6	-3.0	67.8	-4.2
将来の夢やつきたい仕事があります。	66.9	68.9	-2.0	62.4	4.5
学習や生活のめあてをもって毎日を過ごしています。	70.5	76.2	-5.7	64.8	5.7
学習や生活において自分で考え課題を解決したり、自分で判断して行動したりしています。	85.4	87.5	-2.1	83.4	2.0
自分にはよいところがあります。	76.2	76.8	-0.6	75.1	1.1

いくつかの項目において前期より下回りました。中でも「学習や生活にめあてをもって毎日を過ごしています。」は明らかに下がっています。行事の中で目標を定め、振り返りにより「自分の成長したところ」を自覚することはできましたが、定期テストや総合的な学習の時間、毎時間の授業でのめあてが不十分だったように思います。

「宿題」の取り組みは前期に引き続き安定して高評価でした。「自主学習」の取り組みはまだ6割程度と低いこともわかりました。また、「平日の家庭学習時間」が平均60.4分(前期58.9分)と若干増加していることから、家庭学習は頑張っているものの、「宿題」に偏ってしまい、自らの弱点克服などの学力

向上を目指した学習の支援が十分ではないと思われます。

家庭学習では宿題だけでなく、復習や予習、自らの苦手な教科の克服などにより、日々の授業理解に役立てたり、基礎学力の向上を目指したりすることが肝心です。継続的なワーク点検や小テストの実施などをもとに、「今日やる自主学習」の教科と内容を決めて取り組むなどの具体的な支援を行っていき、家庭学習を少しずつ自主学習に移行できるように指導します。

ご家庭でも引き続きお子さんから学校での授業の様子を聞き、やりとり帳の「宿題・提出物・家庭学習」の欄に目を通すなどして、学校での家庭学習の取組をご理解いただくとともに、宿題の有無の確認や自主学習についての励ましや賞賛をしていただけましたら幸いです。

「将来の夢やつきたい仕事」や「学習や生活のめあてをもって過ごしている」などになりたい自分を踏まえ、学校生活に目標をもって生活する生徒はおよそ7割となりました。

当校でのキャリア教育として実践している総合的な学習の時間を中心とした「職業に関する学び」や、自分たちの体験を生かして「次の課題に挑戦する姿勢」、また、自己の活動の振り返りによる「成長した自分」の自覚などに取り組んだ結果と考えています。また、職場体験や3年生の北の塔株式会社など、他の生徒や地域の方とかかわりながら学んでいく経験は、生徒が自らの生き方を考えるきっかけとなり、活動の振り返りや友だちから賞賛を受けるなどによって達成感を感じています。

教育活動の様々な場面で、自分のなりたい姿を設定し、どのような活動が自らの成長の糧になったかを振り返らせ、夢をもって将来の進路を歩んでいこうとする生徒の育成を目指していきます。

「自分で考えて課題解決できる」生徒は前期と同程度の高い水準を保っています。他と協力しながら自分で考えた学習過程に取り組む様子は授業だけでなく、さまざまな場面で見られます。

「自分には良いところがある」と答えた生徒も多く、自己肯定感を感じながらよりよい学校生活を送っていこうとする気持ちの高まりを感じます。生徒一人一人が責任をもって取り組み活躍できる場を増やせるよう生徒とともに考えていきます。その活動を通して、リーダーとしての成長や、かけがえのない集団の一員であることを体感させて自己有用感を高めていきたいと思ひます。

## 2. 学校の様子に関するアンケートからの分析（生徒アンケートより肯定的な数値%）

質問項目	令和6年度			令和5年度	
	12月	7月	比較	12月	比較
学校生活は楽しい	89.1	89.0	0.1	88.7	0.4
やっていることを先生や友だちに認められて、うれしいと感じることがよくあります。	88.4	88.4	0.0	87.7	0.7
友だちと力を合わせて学習したり、活動したりしていません。	92.4	95.0	-2.6	93.0	-0.6

すべての項目において高い評価を得ました。友だちのよいところを見つけたり、友だちを励ましながら活動したりする様子が見られます。地域の方とのかかわりもおよそ8割の生徒が肯定的にとらえています。良好な人間関係を築きながら生き生きと活動してします。

「学校生活は楽しい」と感じる生徒が多く、「認められてうれしい」と感じている生徒も多いことから生徒の頑張りを素直に受け止め、集団に欠かせない存在であることを伝える姿勢がよりよい人間関係づくりに役立っていることがわかります。

反面、「学校生活が楽しくない」と否定的な生徒が3.0%いることが分かりました。また、「認められていない」もしくは「認められてもうれしくない」という生徒も3.0%いました。全体的なよい雰囲気の中でも、生徒たちのわずかな表情や話し方の変化をとらえ、一人一人に目を配っていきます。早期発見、早期解決により心の安定を図ることが、さらにより集団作りにも役立つと考え、保護者の皆様と連携を密にしながら、その生徒の感じ方や捉え方に共感し、物事に対処するスキルを支援していきます。

「力を合わせて活動する」は高い評価でした。一人一人が役割と責任を自覚し、周りからの支えを得て力を合わせる風土が培われてきました。生徒自身が「やってよかった」、「成長した」と感じています。力を合わせるよさを感得できる機会を大切にしながら教育活動を展開していきたいと思ひます。

### 3. 自分や他とのかかわりに関するアンケートからの分析（生徒アンケートより肯定的な数値%）

質 問 項 目	令和6年度			令和5年度	
	12月	7月	比較	12月	比較
授業で、自分の考えを進んで伝えています。	49.0	52.0	-3.0	43.5	5.5
ふだんの授業では友だちどうして話し合う活動を行っている。	89.7	92.4	-2.7	88.4	1.3
授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思ひますか。	77.1	82.0	-4.9	80.4	-3.3
学校生活（授業、行事、委員会、係、部活動など）において、自分を高める努力をしている。	88.0	89.4	-1.4	88.0	0.0
行事や学級の目標の達成に向けて、自分の役割を自覚し、係や日常の活動に取り組んでいる。	91.0	93.7	-2.7	92.1	-1.1

すべての項目で前期を下回る数値となりました。特に「課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と評価する生徒が減少しています。また、「自分の考えを進んで伝えています」と答える生徒が49%と低い評価となりました。

「自分の考えを進んで伝えています」に関して、発言や発表の工夫を取り上げて授業づくりに努めましたが、思った効果が表れていないことがわかりました。授業での先生の問いかけに対して、正しい答えを言わなければならないと身構えてしまい、積極的に声を出ることができていない傾向が依然あります。班の中でも、形式的な発言にとどまり、友だちの考えを深める会話が少ないことも感じています。自由な発言から課題解決の方向性が見つかることも多く、生徒が自分たちの力で学んでいると感じることができるようになっています。

「話し合う活動をしています」や「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたか」については、高い評価結果ですが、前期より数値が低くなりました。授業では課題をもとに解決する過程を大切に進めています。課題解決の方法を見出す場面や、課題解決に向けた意見交換など、「自分で考えて、積極的に交流する姿勢」を育てていきます。

「自分を高める努力をしている」生徒は前期と同様により評価でした。授業だけでなくさまざまな活動で、生徒自らが取組を進めたり、工夫をして意見をまとめたり、協力して活動する姿が見られます。自分のスキルを高めようとする意識は高く、試行錯誤する中で自分に合った解決方法を見つけ成果を上げています。自らの手でやってみる姿勢が多くみられることもうれしいです。自分に自信をもつこと、他の意見に耳を傾け一緒に解決しようとするこゝ、新たな課題に挑戦しようとするこゝなど、自分を高めようとする姿勢を賞賛し、大切に育てていきたいと思ひます。

「目標の達成に向けて、自分の役割を自覚し、係や日常の活動に取り組んでいる」は高い評価を維持しています。責任ある行動ができる生徒が多くいるこゝによって、安心安全な学校生活を送ることができています。また、所属感や自己有用感を感じるこゝができ、自分の価値を高めています。

授業や様々な活動で、社会や地域とのつながりを意識した行動が求められます。将来、自分が社会に対してどのようなこゝができるのか、その可能性を見つけ、今から自分を磨いていってほしいと考えています。学校と保護者、地域が未来の子どものために、思いを共有し、教え育てていきたいと考えています。

# 令和6年度 後期保護者アンケート結果

※ 自由記述は掲載しておりません。貴重なご意見ありがとうございました。教育活動の参考にさせていただきます。

質問内容		そう思う	ややそう思う	あまり思わない	思わない	分からない	割合				
		1	2	3	4	5	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	思わない	分からない
1 お子さんは授業の内容や話し合いの様子などをよく家で話している。	全体	9%	36%	33%	20%	2%	9%	36%	33%	20%	2%
	1年	9%	44%	27%	19%	1%	9%	44%	27%	19%	1%
	2年	12%	28%	36%	20%	4%	12%	28%	36%	20%	4%
	3年	7%	31%	38%	24%	0%	7%	31%	38%	24%	0%
2 お子さんは授業を通して、学力が向上したり、積極的に学ぼうとしたりしている。	全体	13%	38%	29%	16%	4%	13%	38%	29%	16%	4%
	1年	11%	41%	29%	16%	3%	11%	41%	29%	16%	3%
	2年	14%	42%	24%	16%	4%	14%	42%	24%	16%	4%
	3年	17%	25%	36%	17%	6%	17%	25%	36%	17%	6%
3 お子さんは授業の復習や日々の自学など家庭学習が定着している。	全体	12%	25%	34%	28%	2%	12%	25%	34%	28%	2%
	1年	13%	27%	34%	23%	3%	13%	27%	34%	23%	3%
	2年	8%	24%	36%	30%	2%	8%	24%	36%	30%	2%
	3年	14%	21%	31%	33%	0%	14%	21%	31%	33%	0%
4 お子さんは単元テストや、定期テストに向けた学習に取り組んでいる。また、テスト後に間違ったところを復習している。	全体	18%	35%	24%	20%	2%	18%	35%	24%	20%	2%
	1年	20%	36%	24%	17%	3%	20%	36%	24%	17%	3%
	2年	24%	30%	20%	22%	4%	24%	30%	20%	22%	4%
	3年	7%	39%	29%	24%	0%	7%	39%	29%	24%	0%
5 お子さんは生徒会活動・学校行事などに主体的に取り組んでいる。(活動の様子を話したり、準備や活動に力を入れたりしている。)	全体	28%	43%	19%	8%	2%	28%	43%	19%	8%	2%
	1年	26%	40%	23%	7%	4%	26%	40%	23%	7%	4%
	2年	24%	48%	16%	10%	2%	24%	48%	16%	10%	2%
	3年	36%	40%	17%	7%	0%	36%	40%	17%	7%	0%
6 お子さんはいじめがなく安心して学校生活をすごしている。	全体	47%	36%	10%	5%	2%	47%	36%	10%	5%	2%
	1年	48%	36%	10%	3%	3%	48%	36%	10%	3%	3%
	2年	45%	35%	12%	6%	2%	45%	35%	12%	6%	2%
	3年	48%	38%	7%	7%	0%	48%	38%	7%	7%	0%
7 学校はトラブルの防止に努めている。(トラブルがあったときやトラブルが起こりそうとき、先生が親身に相談ののったり一緒に考えたりして、解決する方向に向かっている。)	全体	28%	41%	14%	2%	14%	28%	41%	14%	2%	14%
	1年	31%	40%	10%	1%	17%	31%	40%	10%	1%	17%
	2年	28%	36%	28%	4%	4%	28%	36%	28%	4%	4%
	3年	21%	50%	5%	2%	21%	21%	50%	5%	2%	21%
8 学校は食育の推進や保健指導を通し、よりよい生活習慣の育成を保護者や地域と連携して取り組んでいる。	全体	24%	47%	13%	2%	14%	24%	47%	13%	2%	14%
	1年	29%	49%	10%	0%	13%	29%	49%	10%	0%	13%
	2年	24%	46%	18%	4%	8%	24%	46%	18%	4%	8%
	3年	17%	44%	12%	2%	24%	17%	44%	12%	2%	24%
9 体力テストなどを活用して体育の授業や部活動を行っています。お子さんは体力が向上したり、スポーツに興味をもったりしている。	全体	36%	35%	14%	11%	3%	36%	35%	14%	11%	3%
	1年	39%	39%	11%	7%	4%	39%	39%	11%	7%	4%
	2年	36%	38%	12%	10%	4%	36%	38%	12%	10%	4%
	3年	33%	26%	21%	19%	0%	33%	26%	21%	19%	0%
10 お子さんは自信をもって活動したり、他者を思いやったり、気遣ったりするなど豊かな心が育っている。	全体	24%	60%	11%	1%	4%	24%	60%	11%	1%	4%
	1年	27%	57%	9%	1%	6%	27%	57%	9%	1%	6%
	2年	12%	64%	20%	0%	4%	12%	64%	20%	0%	4%
	3年	33%	60%	5%	2%	0%	33%	60%	5%	2%	0%
11 学校は保護者・からの相談に対して誠意をもって適切に対応している。	全体	31%	43%	8%	2%	16%	31%	43%	8%	2%	16%
	1年	32%	46%	6%	1%	14%	32%	46%	6%	1%	14%
	2年	28%	42%	16%	4%	10%	28%	42%	16%	4%	10%
	3年	33%	40%	2%	0%	24%	33%	40%	2%	0%	24%
12 学校は保護者・地域と連携して教育活動を進めている。	全体	26%	50%	12%	1%	11%	26%	50%	12%	1%	11%
	1年	30%	54%	6%	1%	9%	30%	54%	6%	1%	9%
	2年	16%	50%	20%	2%	12%	16%	50%	20%	2%	12%
	3年	29%	44%	12%	0%	15%	29%	44%	12%	0%	15%
13 保護者の皆さんは「ホームページ・ブログ」や「各種たより」などで学校の様子がよくわかる。	全体	22%	48%	18%	1%	11%	22%	48%	18%	1%	11%
	1年	30%	46%	17%	0%	7%	30%	46%	17%	0%	7%
	2年	16%	54%	18%	2%	10%	16%	54%	18%	2%	10%
	3年	14%	45%	19%	2%	19%	14%	45%	19%	2%	19%

ご家庭の様子についてお聞かせいただきありがとうございました。  
 「授業の様子など家で話している (45%)」は前期43%と同程度、「家庭学習の定着 (37%)」は前期56%より、「テスト等に向けた学習 (53%)」も前期60%より低い結果となりました。「いじめがない (83%)」や「豊かな心が育っている (84%)」は高く、家庭と連携して生徒一人一人を見守ることができていると、うれしく感じています。  
 今回のアンケートを受け止め、保護者の皆様が安心して通わせることができる学校を目指して努力を継続していきます。ご家庭でもお子さんとの会話をこれまで以上に増やし、見守ってあげてください。今後ともご協力よろしくお祈りします。